

2021 年度 関東支部 活動報告

【男子：P54 名・A74 名（総数 128 名） 前年：中止】



【男子：P55 名・A73 名（総数 128 名） 前年：中止】



・GP-E 第4戦

11月3日 会場（予選）：池袋ロサ・バグース六本木・川崎・LINK 西川口、和光市

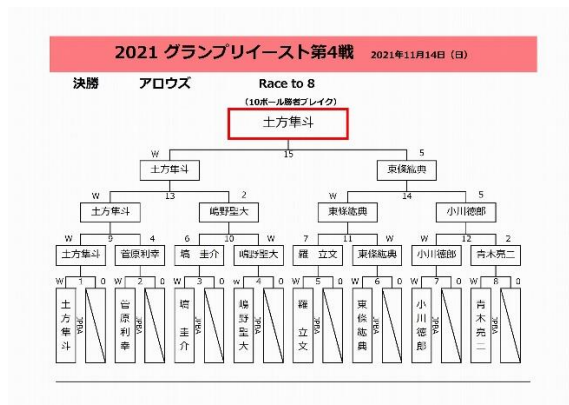
4日 （決勝）：アロウズビリヤード&なでしこ GP（横浜）

優勝：土方隼斗 準優勝：東條紘典 3位タイ：小川徳郎・嶋野聖大

【男子：P54名・A74名（総数128名） 前年：中止】

優勝：高田奈実 準優勝：梶原愛（アマチュア） 3位タイ：青木知枝・丸岡文子

【女子：P14名・A9名（総数23名） 前年：開催なし】



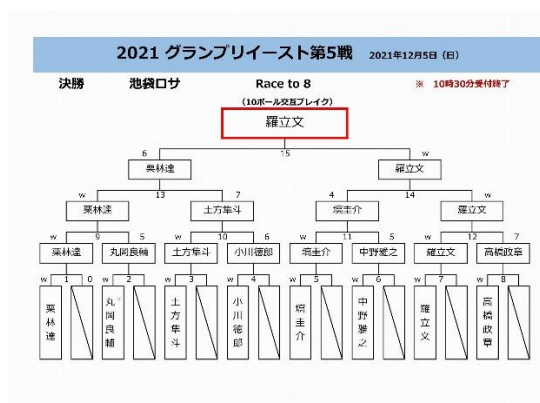
・GP-E 第5戦

12月4日 会場（予選）：池袋ロサ・バグース六本木・川崎・LINK 西川口、和光市

5日 （決勝）：ビリヤードロサ（東京）

優勝：羅立文 準優勝：栗林達 3位タイ：土方隼斗・塙圭介

【男子：P57名・A57名（総数114名） 前年：中止】



・GP-E 2021 年 年間ポイントランキング表彰 （全5 戦中 4 戦開催）

2021 年 MVP：羅立文 2 位：埴圭介 3 位：栗林達



・プロテスト

第 55 期（6 月） 後期受験 4 名中 3 名合格、

（男子）酒井賢志朗・杉山功起（実技免除）・尾崎将之（654 点）



第 56 期（12 月） 前期受験 6 名中 4 名合格。

榊原甲太郎、大屋亜梨須（426 点）、ジュリアン・セラディラ、神尾啓

※新人プロ 4 名は、2022 年 1 月 1 日より正式プロ登録されました。



○2022 年 1 月 1 日時点、東日本ブロック会員総数 137 名（男子 103 名・女子 34 名）

TM プロ 137 名（関東 95 名 東北 4 名 北海道 4 名 東女子 34 名）L プロ 4 名

○JPBA 全体では、2022 年 1 月 1 日に男子 197 名、女子 60 名となります。

・JPBA 関東支部 協力試合について

2021 年より開始された株式会社マッチボールの JPL（リーグ戦）開催についてですが、JPBA としましては「ビリヤード業界の発展、JPBA プロ選手の活躍の場、ファンサービス」の観点から、全面的に協力体制を取らせて頂いておりましたが、代表の星野氏の SNS などによる行動言動に於いての不明確な点や、シーズン 2 開催の見通しが立たない事から、役員の北村氏と現状の確認と話し合いのもと、2021 年内を以って協力関係を一度白紙とし、お互いに信頼関係を再構築した上で開催の見通しが立った後に、再度話し合いの場を設け再スタート出来るようにすることと致しました。

■ 東北支部は、WEB 理事会を 3 回開催致しました。

■ 北海道支部は、特に活動報告はございません。

以上